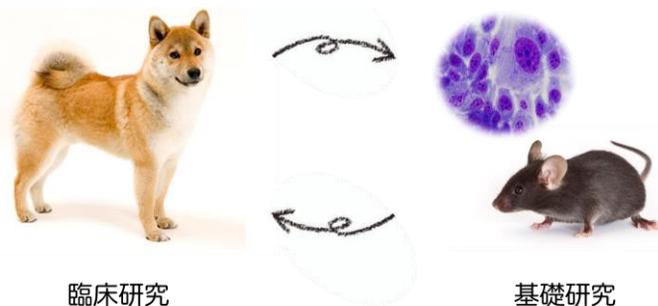


## 研究方針

難治性疾患を対象として、マウス・イヌ・ネコ・ヒトの観点から多角的に調べること  
で、生物種を超えた共通の発症メカニズム  
を解明し、病気の「理」を理解することに  
挑戦しています。

この「**Beyond species**」のアプローチ  
により生命現象の一端を紐解いていくこと  
を目指しています。



獣医療(犬・猫)と医療(ヒト)  
への貢献を目指す

## 教育方針

合言葉は「**Play to Learn, Learn to Play**」。

研究や診療を通して、楽しみながら学び、学びながら楽しむ、ということを実践していき  
たいと思っています。

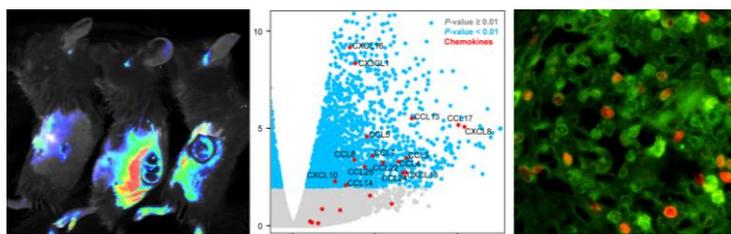
具体的には、自分自身で課題を見つけ、それを解決するための仮説を立て、実験すること  
で検証し、失敗したら仮説を修正・再立案することを繰り返すという研究思考と一緒に  
学んでいけたらと考えています。

## 研究テーマ

現在腫瘍、腎臓病、アレルギーという3つのチームで研究しています。

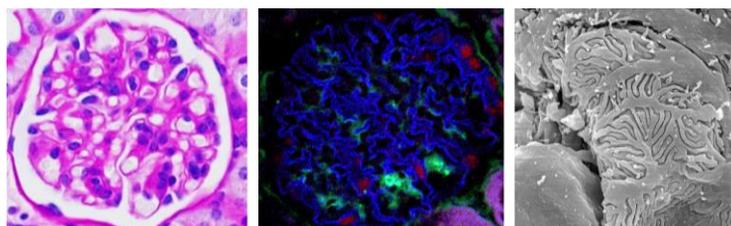
### 腫瘍チーム

- ・腫瘍の進行におけるPAR-2の役割
- ・腫瘍における免疫抑制環境の発生機序  
解明とその是正による治療法の確立



### 腎臓病チーム

- ・慢性腎臓病の病態におけるPAR-2の  
役割
- ・多発性嚢胞腎に対する新しい治療法の  
確立



### アレルギーチーム

- ・食物アレルギーにおけるPAR-2の役割
- ・アナフィラキシーにおける腸管運動性  
の重要性

